

地場企業の経営動向調査

(平成29年度第1四半期)

平成29年7月26日

 福岡商工会議所

総合企画本部 企画広報グループ

TEL 092-441-1112

調査目的

福岡市内地場企業（一部福岡市近郊を含む）の景況及び経営動向を把握すると同時に、これらの情報を企業へ提供し、企業経営の参考に資するものである。

調査対象

当所会員企業を対象とし2,000社を任意抽出したもので、対象企業の内訳は中小企業1905社（構成比率95.3%）、大企業95社（構成比率4.8%）により構成されている。

回答した企業数は680社、回答率34.0%となっており、回答企業の内訳は、中小企業642社（構成比率94.4%）、大企業38社（5.6%）となっている。

調査要領

四半期毎にアンケートを実施し、今回ファクスを利用した。

内容は前年同期比の回答を求めるもので、今回は平成29年4～6月期の実績、及び平成29年7～9月期の予想について、平成29年6月時点で調査した。

調査内容

※DI値を集計（DI=「良いとする回答割合」－「悪いとする回答割合」）

DI・・・Diffusion Index（景気動向指数）の略

《 景気・経営動向調査 》

1. 自社・業界の景況
2. 生産額、売上額、完成工事高
3. 原材料・製（商）品仕入価格
4. 受注価格、販売価格
5. 製（商）品在庫
6. 営業利益
7. 資金繰り
8. 当面の経営上の問題点

調査対象企業数及び回収結果

規模別	対象数	回答数	回答率	回答結果 構成比
全業種	2,000	680	34.0%	
中小企業	1,905	642	33.7%	94.4%
大企業	95	38	40.0%	5.6%

業種別	対象数	回答数	回答率	回答結果 構成比
全業種	2,000	680	34.0%	
建設業	342	138	40.4%	20.3%
土木建設業	138	56	40.6%	8.2%
建設付帯工事業	82	31	37.8%	4.6%
電気・管工事業	122	51	41.8%	7.5%
製造業	241	97	40.2%	14.3%
食料品製造業	76	24	31.6%	3.5%
繊維製品製造業	11	6	54.5%	0.9%
建材・木・紙製品製造業	9	4	44.4%	0.6%
印刷・製本業	45	17	37.8%	2.5%
窯業・土木製品製造業	9	4	44.4%	0.6%
金属製品製造業	21	10	47.6%	1.5%
一般機械器具製造業	22	13	59.1%	1.9%
電気機械器具製造業	22	7	31.8%	1.0%
その他製造業	26	12	46.2%	1.8%
卸売業	311	105	33.8%	15.4%
食料品卸売業	82	27	32.9%	4.0%
繊維製品卸売業	26	7	26.9%	1.0%
建材・住宅機器卸売業	45	21	46.7%	3.1%
金属・鋼材卸売業	5	3	60.0%	0.4%
一般機械器具卸売業	53	14	26.4%	2.1%
電気機械製品卸売業	9	2	22.2%	0.3%
石油・化学製品卸売業	11	6	54.5%	4.3%
その他卸売業	80	25	31.3%	3.7%
小売業	224	75	33.5%	11.0%
食料品小売業	57	21	36.8%	3.1%
衣料品・身の回り品小売業	32	9	28.1%	1.3%
石油・化学製品小売業	10	6	60.0%	0.9%
車両運搬具小売業	15	5	33.3%	0.7%
家電・厨房器具小売業	22	8	36.4%	1.2%
量販店	3	1	33.3%	0.1%
その他小売業	85	25	29.4%	3.7%
運輸・倉庫業	115	42	36.5%	6.2%
旅客運送業	38	9	23.7%	1.3%
貨物運送・倉庫業	77	33	42.9%	4.9%
サービス業	767	223	29.1%	32.8%
情報処理サービス業	111	37	33.3%	5.4%
その他事務所サービス業	362	106	29.3%	15.6%
ホテル・旅館・飲食業	104	29	27.9%	4.3%
その他の個人サービス業	190	51	26.8%	7.5%

1. 自社・業界の景況

《緩やかに今期改善、さらに次期へも改善の見通し》

今四半期（H29年4～6月）の地場企業の景況状況としては、全業種平均で「良くなった」と回答した企業割合は24.1%（前期比+0.6ポイント）、「悪くなった」と回答した企業割合は26.8%（前期比▲0.6ポイント）、「横ばい」と回答した企業割合は44.1%（前期比▲1.6ポイント）となった。景況判断指数DI値は▲2.7（前期DI値▲3.9）となり、前期比で+1.2ポイントと、先月の水準を維持した。

業種別にみると、大幅に改善した小売業（前期▲26.9→今期▲3.9）をはじめ、運輸・倉庫業（▲7.6→±0.0）、卸売業（▲15.0→▲9.5）、製造業（▲13.6→▲10.3）、サービス業（+4.5→+7.6）で改善したが、建設業（+11.3→▲8.7）は大幅に悪化となった。

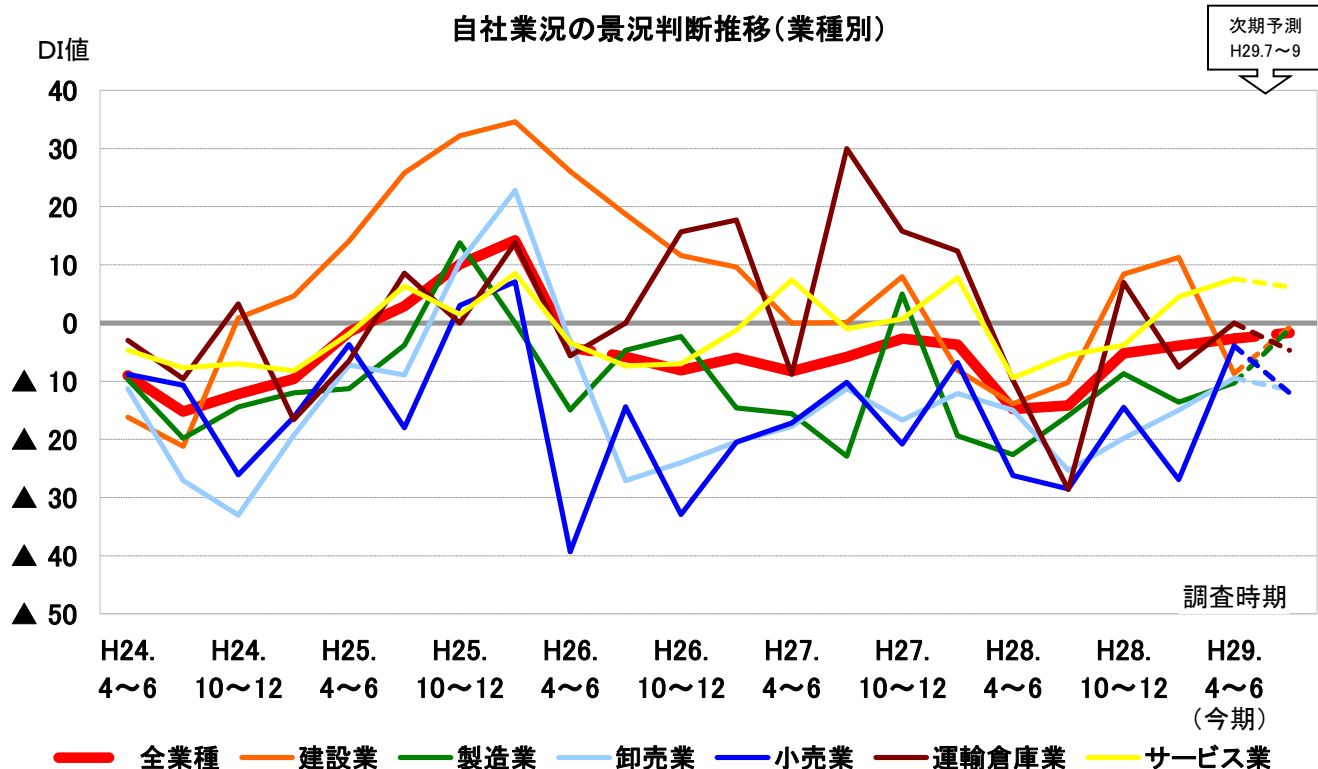
規模別にみると、調査対象の95.3%を占める中小企業がDI値▲3.7（前期比▲0.6ポイント）と前期並みとなったが、大企業は+15.8（前期比+34.2ポイント）と大幅に改善となった。

次期四半期（平成29年7月～9月）予測については、▲1.7となっており、今期比+1.0ポイントで、緩やかな改善の見通しとなる。

《 自社業況の総合判断(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(29年4～6月期)実績							次四半期(29年7～9月期)予測						
	非常に良くなった	やや良くなった	横ばい	やや悪くなった	非常に悪くなった	未記入	DI値	非常に良くなる	やや良くなる	横ばい	やや悪くなる	非常に悪くなる	未記入	DI値
全業種	1.6	22.5	44.1	22.4	4.4	5.0	▲2.7	1.0	16.9	47.2	17.8	1.8	15.3	▲1.7
建設業	0.7	19.6	44.9	23.2	5.8	5.8	▲8.7	0.0	15.9	48.6	15.9	0.7	18.8	▲0.7
製造業	4.1	19.6	39.2	30.9	3.1	3.1	▲10.3	2.1	15.5	46.4	15.5	3.1	17.5	▲1.0
卸売業	1.0	20.0	40.0	23.8	6.7	8.6	▲9.5	0.0	17.1	36.2	25.7	2.9	18.1	▲11.5
小売業	2.7	22.7	41.3	25.3	4.0	4.0	▲3.9	1.3	12.0	46.7	25.3	0.0	14.7	▲12.0
運輸・倉庫業	0.0	21.4	52.4	19.0	2.4	4.8	0.0	2.4	14.3	52.4	19.0	2.4	9.5	▲4.7
サービス業	1.3	26.9	47.1	17.0	3.6	4.0	7.6	1.3	20.2	51.1	13.5	1.8	12.1	6.2
中小企業	1.7	22.0	43.6	22.7	4.7	5.3	▲3.7	1.1	16.5	46.1	18.2	1.9	16.2	▲2.5
大企業	0.0	31.6	52.6	15.8	0.0	0.0	15.8	0.0	23.7	65.8	10.5	0.0	0.0	13.2



2. 生産額、売上額、完成工事高

《今期は悪化、次期は横ばいの見通し》

生産額、売上額、完成工事高については、全業種では「増えた」と回答した企業は22.8%（前期比▲1.0ポイント）、「減った」と回答した企業は25.0%（前期比+1.0ポイント）、「横ばい」と回答した企業は49.1%（前期比▲0.4ポイント）となっており、DI値は▲2.2（前期DI値▲0.2）と前期比▲2.0ポイントの悪化となった。

業種別にみると、大幅に改善した小売業（前期▲22.3→今期▲1.3）をはじめ、製造業（▲13.5→▲4.1）、運輸・倉庫業（▲2.6→▲2.3）では改善となった。一方、大幅に悪化となった建設業（+15.9→▲20.9）をはじめ、サービス業（+8.6→+5.4）、卸売業（▲11.3→▲13.4）で悪化となった。

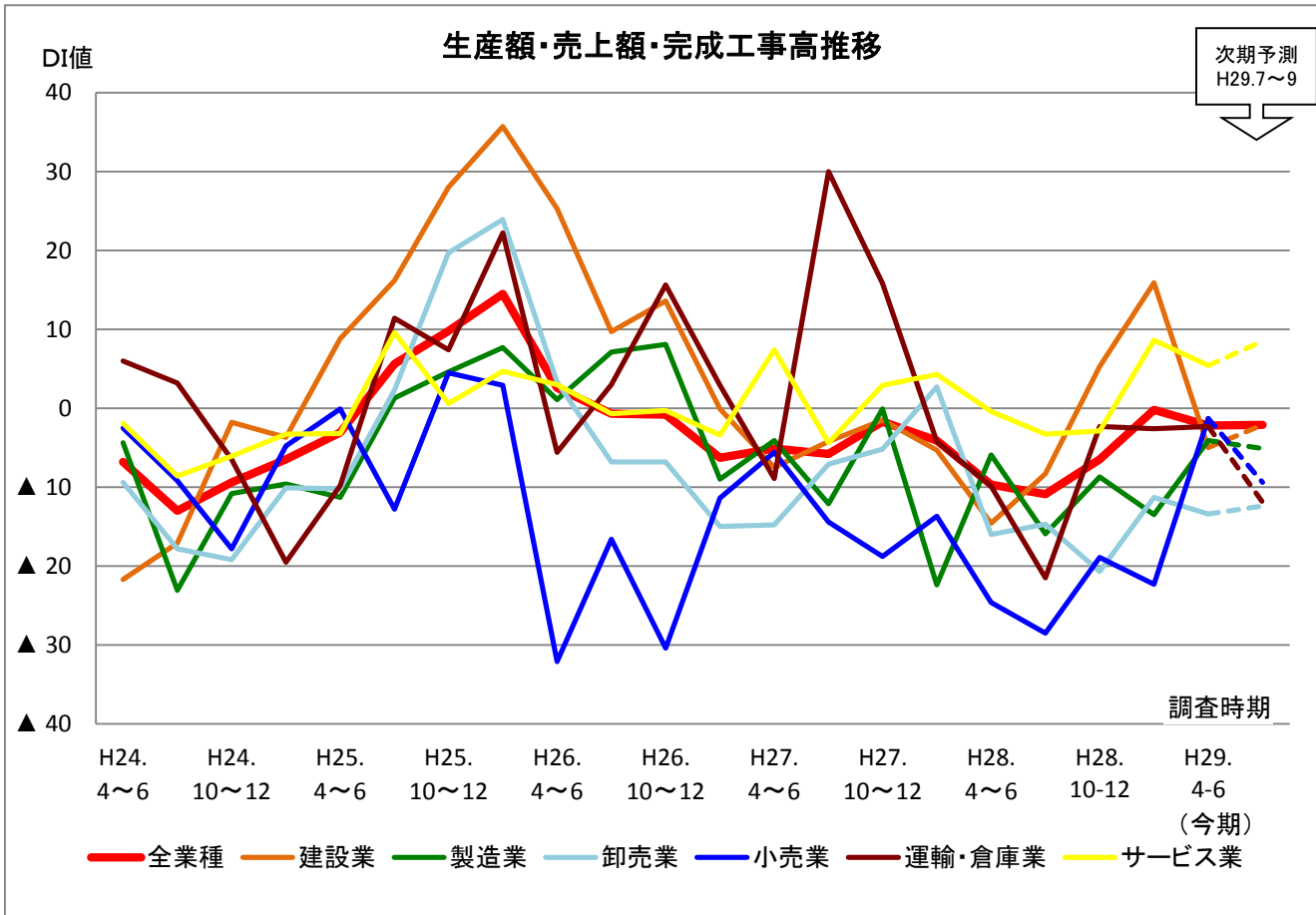
規模別にみると、中小企業（前期+0.2→今期▲3.6）と悪化したが、大企業（▲10.6→+21.0）は大幅に改善した。

次四半期（平成29年7月～9月）予測については▲2.1となっており、横ばいの見通しとなる。

《生産額、売上額、完成工事高（前年同期と比較して）》

（単位 %）

	今四半期(29年4～6月期)実績							次四半期(29年7～9月期)予測						
	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値	2ケタ増	1ケタ増	横ばい	1ケタ減	2ケタ減	未記入	DI値
全業種	4.3	18.3	49.1	18.8	6.2	3.1	▲2.2	1.6	15.0	52.8	15.9	2.8	11.9	▲2.1
建設業	3.6	17.4	51.4	18.8	7.2	1.4	▲5.0	0.0	13.8	58.0	15.2	0.7	12.3	▲2.1
製造業	5.2	15.5	52.6	22.7	2.1	2.1	▲4.1	2.1	12.4	52.6	15.5	4.1	13.4	▲5.1
卸売業	3.8	15.2	45.7	23.8	8.6	2.9	▲13.4	1.0	13.3	45.7	22.9	3.8	13.3	▲12.4
小売業	4.0	20.0	44.0	20.0	5.3	6.7	▲1.3	1.3	12.0	49.3	22.7	0.0	14.7	▲9.4
運輸・倉庫業	0.0	23.8	47.6	19.0	7.1	2.4	▲2.3	2.4	9.5	57.1	19.0	4.8	7.1	▲11.9
サービス業	5.4	20.6	49.8	14.3	6.3	3.6	5.4	2.7	19.7	53.4	10.3	3.6	10.3	8.5
中小企業	4.2	17.9	49.2	19.2	6.5	3.0	▲3.6	1.6	14.5	52.6	16.0	3.0	12.3	▲2.9
大企業	5.3	28.9	47.4	13.2	0.0	5.3	21.0	2.6	23.7	55.3	13.2	0.0	5.3	13.1



3. 原材料、製（商）品仕入価格

《3期連続の上昇から今期は横ばい、次期は下落の見通し》

原材料、製（商）品仕入価格については、「上昇」と回答した企業は27.9%（前期比▲0.5ポイント）、「下落」と回答した企業は2.4%（前期比+0.3ポイント）、「横ばい」と回答した企業は57.5%（前期比+0.1ポイント）となっており、DI値は+25.5（前期+26.3）と前期比▲0.8ポイントと、横ばいとなった。

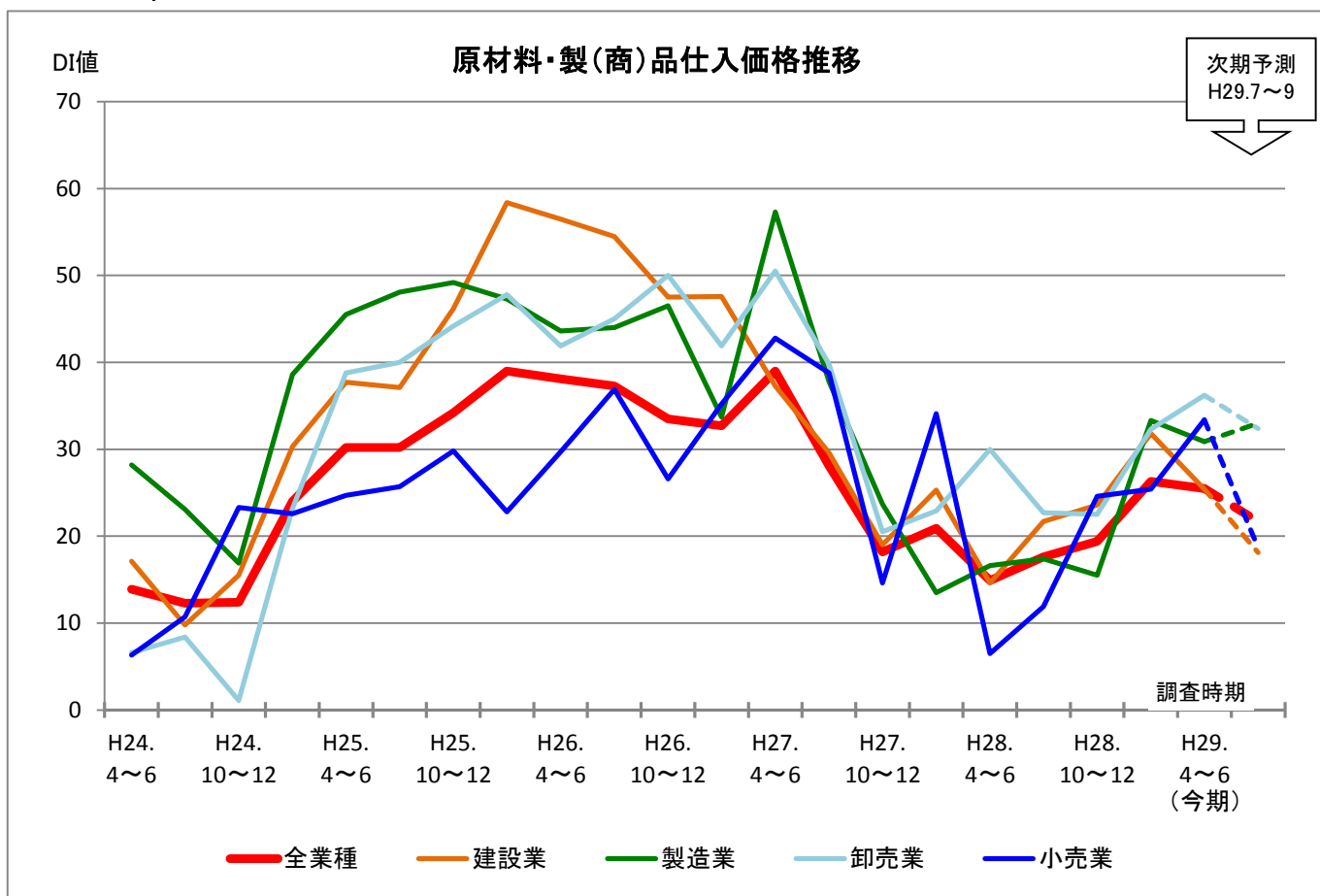
業種別にみると、建設業（前期+31.8→今期+25.4）、運輸・倉庫業（+20.5→+14.3）、製造業（+33.3→+30.9）、サービス業（+18.5→+18.0）で下落となったが、小売業（+25.4→+33.4）、卸売業（+32.3→+36.2）では上昇となった。

規模別にみると、中小企業（前期+27.4→今期+26.9）、大企業（+7.9→+2.6）ともに上昇した。

次四半期（平成29年7月～9月）予測については、+21.7となっており、今期比で▲3.8ポイントで、下落の見通しとなる。

《 原材料、製品仕入価格(前年同期と比較して) 》 (単位 %)

	今四半期(29年4～6月期)実績					次四半期(29年7～9月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	27.9	57.5	2.4	12.2	25.5	23.5	53.8	1.8	20.9	21.7
建設業	26.8	68.8	1.4	2.9	25.4	18.8	64.5	0.7	15.9	18.1
製造業	33.0	62.9	2.1	2.1	30.9	35.1	49.5	2.1	13.4	33.0
卸売業	41.0	52.4	4.8	1.9	36.2	34.3	51.4	1.9	12.4	32.4
小売業	34.7	60.0	1.3	4.0	33.4	22.7	60.0	4.0	13.3	18.7
運輸・倉庫業	16.7	40.5	2.4	40.5	14.3	11.9	45.2	2.4	40.5	9.5
サービス業	20.2	52.9	2.2	24.7	18.0	18.8	49.8	1.3	30.0	17.5
中小企業	29.4	56.1	2.5	12.0	26.9	24.6	52.6	1.7	21.0	22.9
大企業	2.6	81.6	0.0	15.8	2.6	5.3	73.7	2.6	18.4	2.7



4. 受注価格、販売価格

《今期は改善、次期は下落の見通し》

受注価格、販売価格については、「上昇」と回答した企業は12.5%（前期比+3.4ポイント）、「下落」と回答した企業は11.3%（前期比▲1.5ポイント）、「横ばい」と回答した企業は71.6%（前期比▲2.4ポイント）となっており、DI値は+1.2（前期DI値▲3.7）と前期比+4.9ポイントとなった。

業種別にみると卸売業（前期▲1.5→今期▲5.7）、建設業（▲2.3→▲3.7）、は下落した。一方大きく上昇した小売業（▲16.4→▲1.0）、製造業（▲11.5→▲1.0）、運輸・倉庫業（▲7.7→+2.4）をはじめ、サービス業（+1.7→+8.1）は上昇となった。

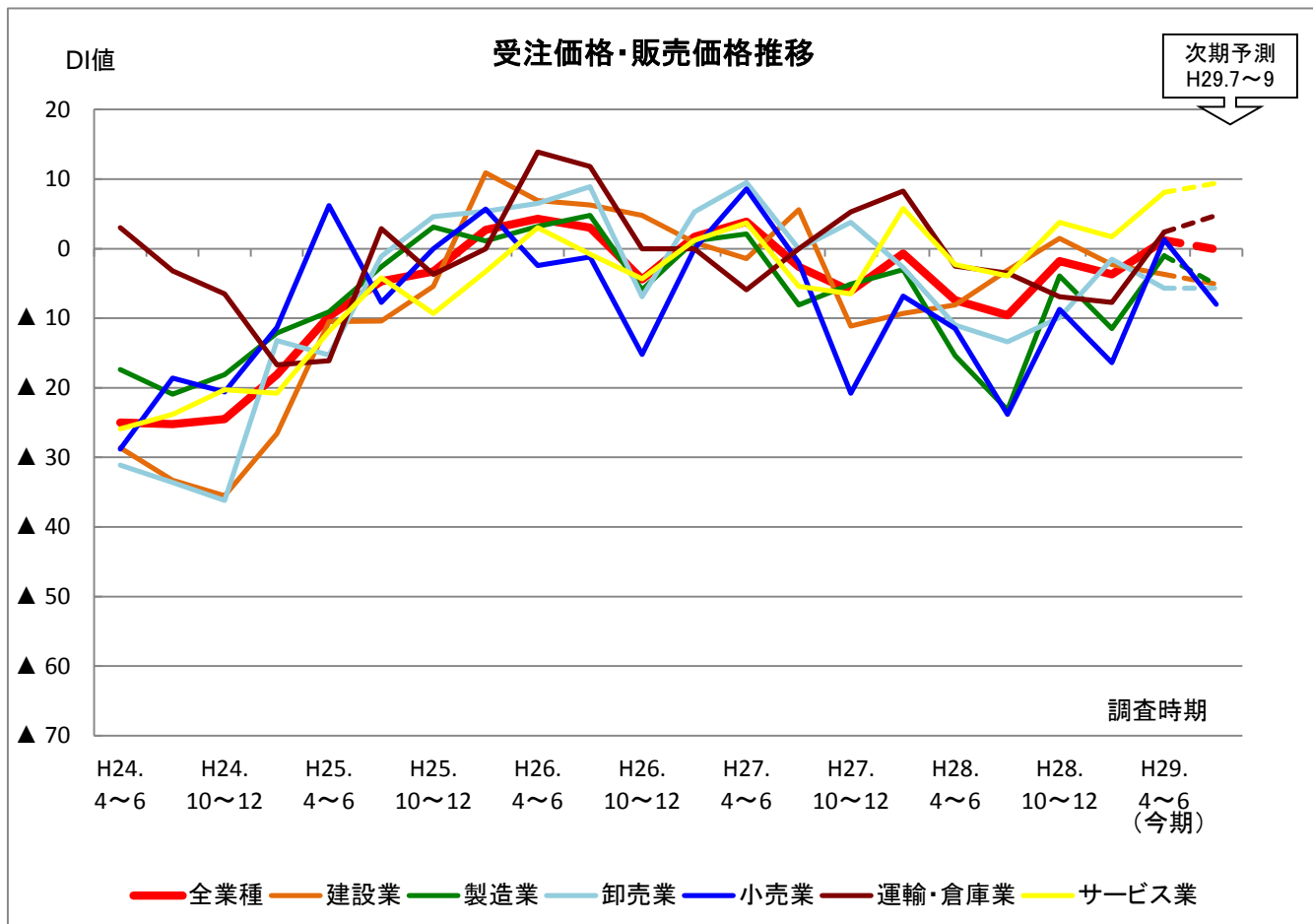
規模別にみると、中小企業（前期▲3.8→今期+1.0）、大企業（±0.0→+5.3）ともに上昇となった。

次期（平成29年7月～9月）予測については、▲0.1となっており、今期比で▲1.3ポイントの下落の見通しとなる。

《 受注価格、販売価格(前年同月と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(29年4～6月期)実績					次四半期(29年7～9月期)予測				
	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値	上昇	横ばい	下落	未記入	DI値
全業種	12.5	71.6	11.3	4.6	1.2	8.7	69.1	8.8	13.4	▲0.1
建設業	13.0	70.3	16.7	0.0	▲3.7	7.2	67.4	12.3	13.0	▲5.1
製造業	10.3	76.3	11.3	2.1	▲1.0	4.1	71.1	9.3	15.5	▲5.2
卸売業	13.3	63.8	19.0	3.8	▲5.7	10.5	61.9	16.2	11.4	▲5.7
小売業	12.0	76.0	10.7	1.3	1.3	4.0	72.0	12.0	12.0	▲8.0
運輸・倉庫業	2.4	73.8	0.0	23.8	2.4	4.8	66.7	0.0	28.6	4.8
サービス業	14.8	72.2	6.7	6.3	8.1	13.0	72.2	3.6	11.2	9.4
中小企業	12.8	70.7	11.8	4.7	1.0	8.7	68.4	9.0	13.9	▲0.3
大企業	7.9	86.8	2.6	2.6	5.3	7.9	81.6	5.3	5.3	2.6



5. 製（商）品在庫

《今期から次期へむけて適正傾向へ》

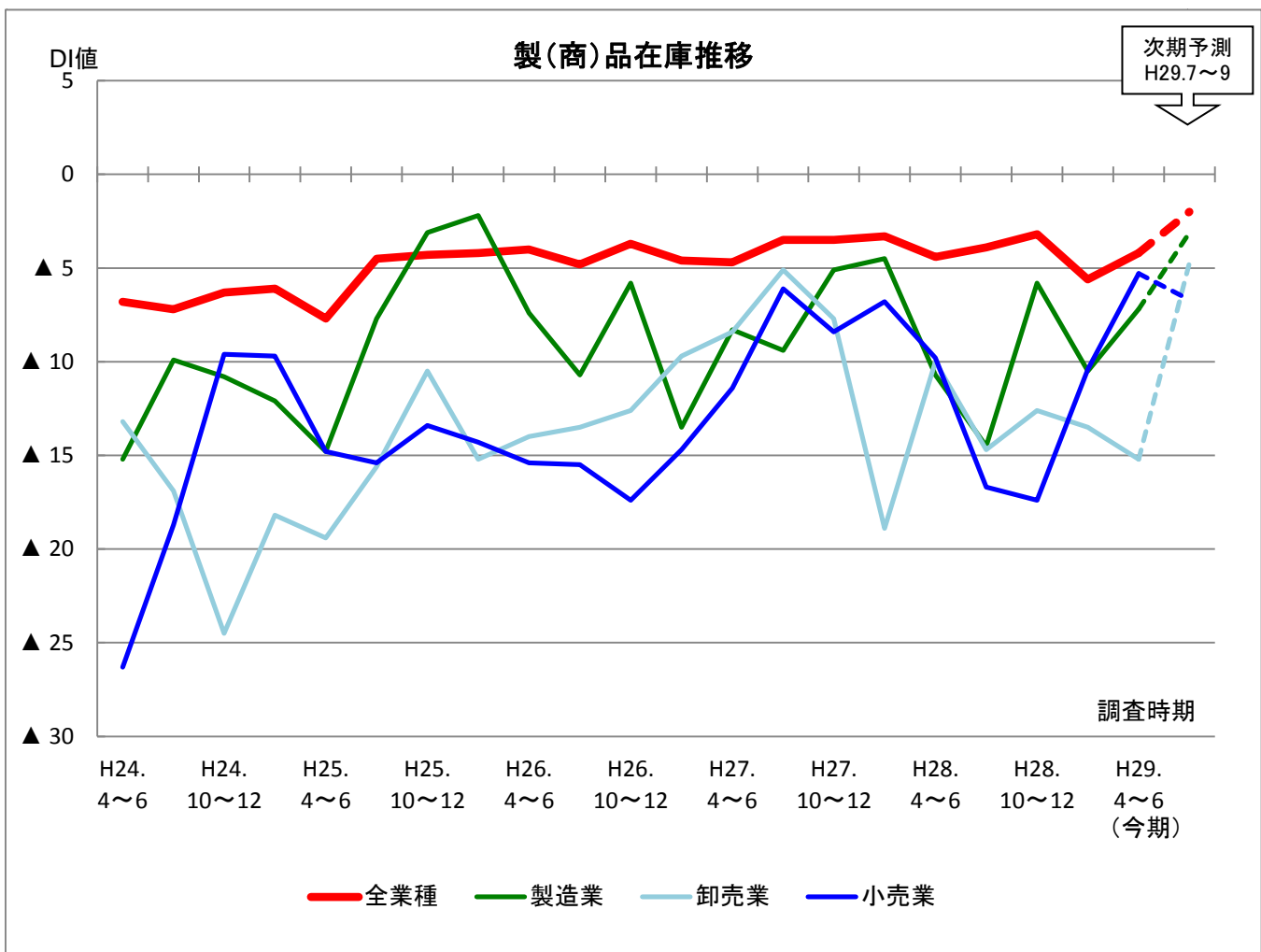
製（商）在庫については、「適正」と回答した企業は65.4%（前期比▲3.5ポイント）、「不足」と回答した企業は2.9%（前期比+1.5ポイント）、「過剰」と回答した企業は7.1%（前期比+0.1ポイント）となっており、DI値は▲4.2（前期DI値+1.4）となった。

次四半期（平成29年7月～9月）予測については、▲2.0で今期比+2.2ポイントの見通しとなる。

《製（商）品在庫（貴社の適正水準と比較して）》

（単位 %）

	今四半期(29年4～6月期)実績					次四半期(29年7～9月期)予測				
	不足	適正	過剰	未記入	DI値	不足	適正	過剰	未記入	DI値
全業種	2.9	65.4	7.1	24.6	▲4.2	2.4	61.8	4.4	31.5	▲2.0
建設業	0.7	59.4	3.6	36.2	▲2.9	0.0	55.8	0.7	43.5	▲0.7
製造業	3.1	84.5	10.3	2.1	▲7.2	2.1	78.4	5.2	14.4	▲3.1
卸売業	2.9	72.4	18.1	6.7	▲15.2	4.8	69.5	9.5	16.2	▲4.7
小売業	2.7	85.3	8.0	4.0	▲5.3	1.3	76.0	8.0	14.7	▲6.7
運輸・倉庫業	4.8	28.6	2.4	64.3	2.4	4.8	28.6	2.4	64.3	2.4
サービス業	4.0	57.8	3.1	35.0	0.9	2.7	56.1	3.1	38.1	▲0.4
中小企業	3.1	65.0	7.2	24.8	▲4.1	2.5	61.2	4.4	31.9	▲1.9
大企業	0.0	73.7	5.3	21.1	▲5.3	0.0	71.1	5.3	23.7	▲5.3



6. 営業利益

《今期は改善、次期は横ばいの見通し》

営業利益については、「増加」と回答した企業は19.0%（前期比+0.3ポイント）、「減少」と回答した企業は28.1%（前期比▲3.5ポイント）、「横ばい」と回答した企業は51.8%（前期比+3.0ポイント）となっており、DI値は▲9.1（前期DI値▲12.9）で前期比+3.8ポイントとなった。

業種別にみると、大きく改善した小売業（前期▲31.4→今期▲17.4）をはじめ、卸売業（▲24.1→▲17.2）、製造業（▲26.0→▲19.6）、運輸・倉庫業（▲7.7→▲2.4）、サービス業（▲5.7→±0.0）は改善。一方、建設業（+2.3→▲8.0）は悪化となった。

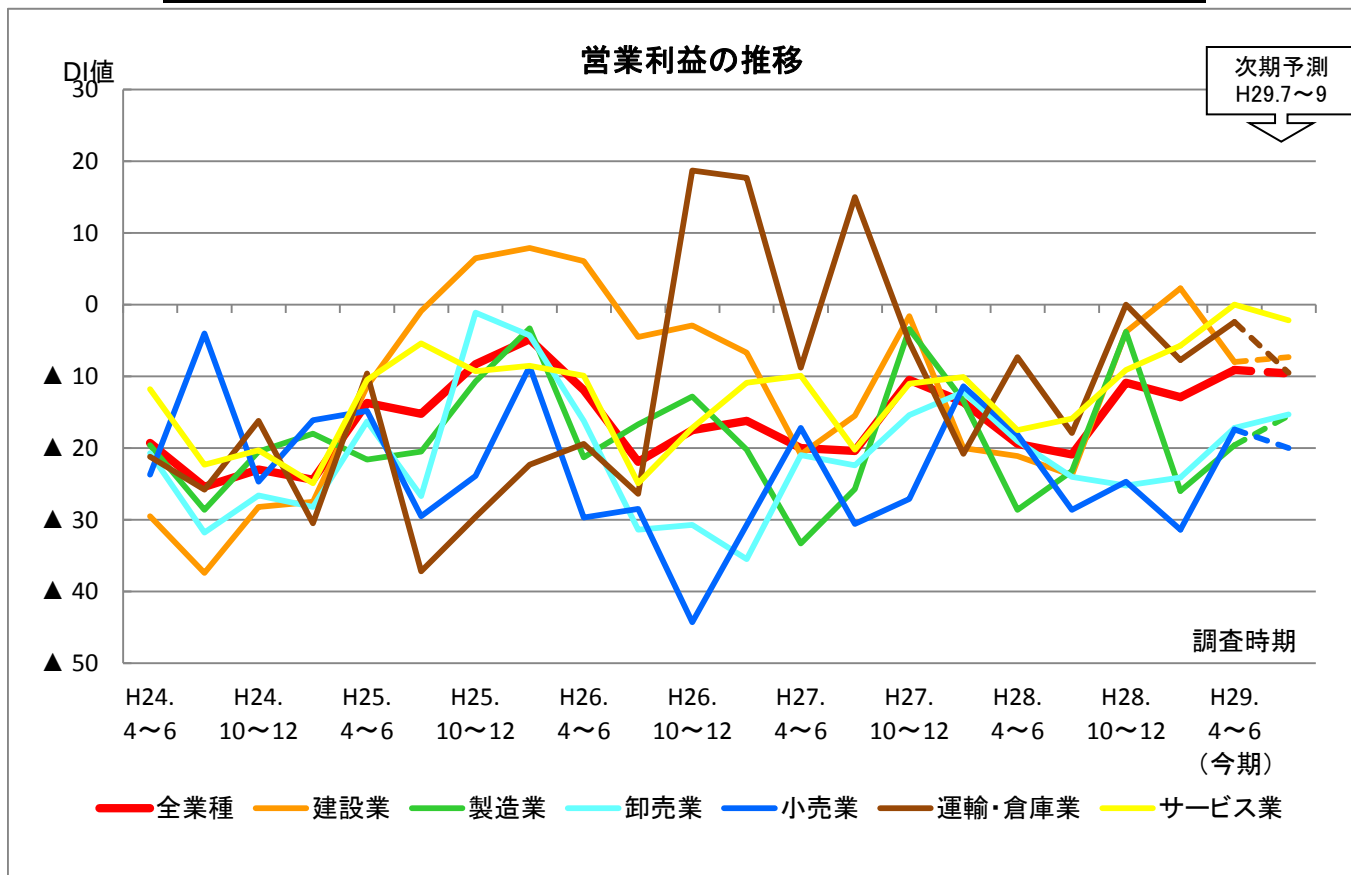
規模別にみると、中小企業（前期▲12.2→今期▲9.8）、大企業（▲26.3→▲2.6）ともに改善した。

次四半期（平成29年7月～9月）予測については、▲9.6となっており、今期比で▲0.5ポイントで、横ばいの見通しとなる。

《 営業利益(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(29年4～6月期)実績					次四半期(29年7～9月期)予測				
	増加	横ばい	減少	未記入	DI値	増加	横ばい	減少	未記入	DI値
全業種	19.0	51.8	28.1	1.2	▲9.1	12.5	55.9	22.1	9.6	▲9.6
建設業	17.4	55.1	25.4	2.2	▲8.0	10.1	59.4	17.4	13.0	▲7.3
製造業	15.5	49.5	35.1	0.0	▲19.6	11.3	49.5	26.8	12.4	▲15.5
卸売業	19.0	43.8	36.2	1.0	▲17.2	13.3	46.7	28.6	11.4	▲15.3
小売業	17.3	46.7	34.7	1.3	▲17.4	9.3	50.7	29.3	10.7	▲20.0
運輸・倉庫業	19.0	54.8	21.4	4.8	▲2.4	9.5	64.3	19.0	7.1	▲9.5
サービス業	22.0	55.6	22.0	0.4	0.0	15.7	61.0	17.9	5.4	▲2.2
中小企業	18.7	51.6	28.5	1.2	▲9.8	12.3	55.0	22.6	10.1	▲10.3
大企業	23.7	55.3	21.1	0.0	2.6	15.8	71.1	13.2	0.0	2.6



7. 資金繰り

《今期は改善、次期は悪化の見通し》

資金繰りについては、「楽である」と回答した企業は13.4%（前期比+0.5ポイント）、「苦しい」と回答した企業は12.1%（前期比▲2.8ポイント）、「不変」と回答した企業は73.7%（前期比+2.7ポイント）となっており、DI値は+1.3（前期DI値▲2.0）と前期比+3.3ポイントと、改善した。（前々回調査で、平成2年4～6月期の調査以来のプラス水準となった（DI値+1.5）が、それと同水準）

業種別にみると、サービス業（前期+3.7→今期+2.2）は悪化。一方、大きく改善した運輸・倉庫業（▲2.5→+11.9）をはじめ、小売業（▲14.9→▲5.3）、卸売業（▲6.0→+2.8）、製造業（▲10.5→▲8.3）、建設業（+4.6→+5.8）は改善となった。

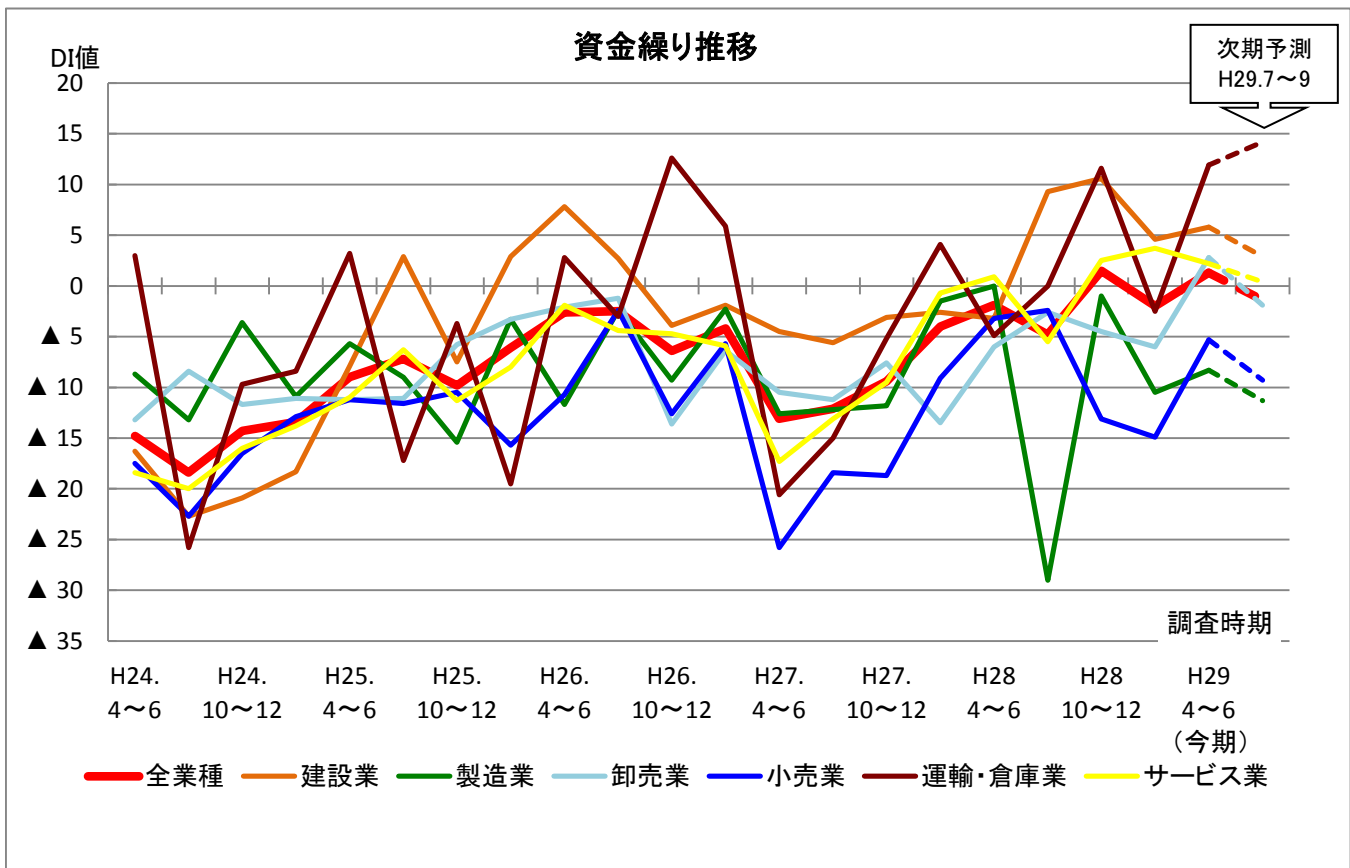
規模別にみると、中小企業（前期▲2.4→今期+0.4）、大企業（+5.3→+15.8）とも改善した。

次四半期（平成29年7月～9月）予測については、▲1.4となっており、今期比で▲2.7ポイントと、悪化の見通しとなる。

《 資金繰り(前年同期と比較して) 》

(単位 %)

	今四半期(29年4～6期)実績					次四半期(29年7～9月)予測				
	楽である	不変	苦しい	未記入	DI値	楽になる	不変	苦しくなる	未記入	DI値
全業種	13.4	73.7	12.1	0.9	1.3	10.1	67.8	11.5	10.6	▲1.4
建設業	15.9	73.2	10.1	0.7	5.8	11.6	66.7	8.7	13.0	2.9
製造業	10.3	71.1	18.6	0.0	▲8.3	6.2	63.9	17.5	12.4	▲11.3
卸売業	15.2	70.5	12.4	1.9	2.8	9.5	66.7	11.4	12.4	▲1.9
小売業	12.0	70.7	17.3	0.0	▲5.3	8.0	62.7	17.3	12.0	▲9.3
運輸・倉庫業	16.7	73.8	4.8	4.8	11.9	19.0	66.7	4.8	9.5	14.2
サービス業	12.1	77.6	9.9	0.4	2.2	10.3	72.6	9.9	7.2	0.4
中小企業	13.2	73.1	12.8	0.9	0.4	10.1	66.5	12.1	11.2	▲2.0
大企業	15.8	84.2	0.0	0.0	15.8	10.5	89.5	0.0	0.0	10.5



自社業況の景況判断推移(「良くなった」「悪くなった」別、時代背景参考)

